

中学3年生から高校生までの学習の流れ

まずは指定校対策で評定UP!!

中3



先取り学習で内申UP×入試対策!!

通常は学校の先取り授業、講習時は復習をしっかり行います。

中3
単元終了

高校
合格

高1



学校の授業を先取り学習!!

復習はもちろん、予習をしっかりやります。

3月 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月



4月 5月 6月 7月 8月



主な学習単元

英	受動態・現在完了など
数	因数分解・平方根・2次方程式など
国	文章読解・古典・文法など
理	化学変化とイオン・生物の成長など
社	歴史:第2次世界大戦など 公民:人権の尊重と日本国憲法

中1~中3までの総復習

1教科10回以上受講がおすすめ

主な学習単元

分詞・関係代名詞など
2次関数・相似・三平方の定理など
文章読解・古典・文法など
運動とエネルギー・地球と宇宙など
公民:民主政治と経済

実践問題による入試対策

1教科10回以上受講がおすすめ

予想問題による入試対策

使用テキスト



※学習進度は学校により異なりますが、各学校の進度に合わせたカリキュラムを作成します。

4月・5月の予習 1学期の評定UP 2学期の予習

5月中旬~下旬 中間テスト 6月下旬~7月上旬 期末テスト

主な学習単元

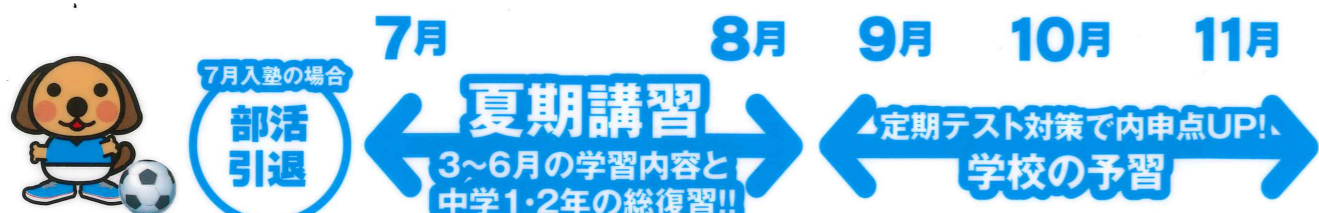
英文法	英文法・文型・時制など	現在完了形など	動名詞と不定詞など
数I	因数分解・不等式など	集合・2次関数など	三角比など

※学習進度は学校により異なりますが、各学校の進度に合わせたカリキュラムを作成します。

使用テキスト



定着度や目的によって使用教材は異なります。



7月に入塾の場合は... 授業内容復習のため、夏期講習で30回受講することをおすすめしています。

3月から受講されている生徒さんは、下記の例で示したペースで学習しているため、7月入塾の生徒さんは、夏期講習でしっかり復習することが大切です。
◆3月から受講されている生徒さんの学習スタイル例 3月~7月(18回)+夏期講習(10回以上)

勉強の空白期間をつくらない

高校に合格したら、勉強の空白期間をつくらず、すぐに高校の予習授業をスタートします。入試が終わったとたんに、勉強を止めてしまう生徒がいますが、非常にもったいないことです。せっかく今まで蓄えてきた知識も、数週間何もしていないと、一気に忘れていってしまいます。そうするとまた時間をかけて覚え直さなければならず、高校の学習でつまずく要因にもなります。高校入試はあくまでも通過点にすぎません。これからの大学受験が本番です。それに向けて、新しいスタートをいい状態で切れるように、今からしっかりと高校の学習内容を予習しておきましょう。ベストワンでは春休みの時期に高校の5月までの学習内容を予習してしまいます。他の生徒に1ヶ月の差をつけて余裕を持ったスタートが切れますので、高校の速い進度にもついていけます。高校生になっても継続して学習を続けていきましょう!!

